



2学期終了！

楽しい冬休みに



今日で87日間の2学期が終わりました。保護者の皆様には、本校教育活動へのご理解とご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。あわせて子ども達の体調管理にご配慮いただきありがとうございました。

さて、今学期を振り返ってみますと150周年記念のバルーンリリース、県警音楽隊鑑賞、記念式典、学習成果発表会と周年行事が相次ぎました。学校公開研究会もあり、多くの先生方に、子ども達の地域に根差した学びの姿をご覧いただくことができました。これは全て地域や外部機関とのかかわりをもった学習活動を継続して進めることができたおかげです。学校運営協議会のご支援をいただきながら生活科見学、まち歩き、地域ゲストをお招きしての学習、他にも工場、公共機関の学習や見学と実感をもてるような学習活動とすることができました。各教科等の学習をつなぎ、地域理解を深める、地域を見つめ直す一つの機会とすることができました。また、縦割りそうじや縦割り遊び、児童会の活動を通して、自分たちの生活を振り返り『誰かのために手を使い』ながら活動を進めてきました。

いよいよ明日から冬休みです。学校を離れ自分自身の計画に従い時間を管理することになります。学年に応じて、一人一人が決めたことをやり抜くことで、自己管理する力をつけてほしいと思っています。多少うまくいかなかったり、失敗したりすることもあると思います。保護者の皆様には、うまくいったことは褒めていただき、時折失敗したことにはもう一度チャレンジできるよう子どもたちを支え、背中を押していただければと思います。

冬休み10のきまり 児童会

冬休みなど長期休みになると生活リズムが乱れてしまうという子どもも少なくありません。生活リズムが崩れてしまうと、心や身体への影響があります。

そこで、児童会では以下に示す10のきまりを全校児童に呼びかけました。子ども達なりに、どのような生活を送ればいいのかを考えてみてください。

1. 早寝早起きをして健康的に過ごそう！
2. 冬の危険に気を付けて、安全に生活しよう！
3. 4時には家につくように帰ろう！
4. 雪を使った遊びに親しもう！
5. 外出時はジャンパー、帽子、手袋をつけよう！
6. 感謝をしながら、進んで家の手伝いをしよう！
7. 余裕をもって、計画的に勉強に取り組もう！
8. たくさん本を読もう！
9. インターネットやゲームを利用するときは、家のルールを守ろう！
10. 適度に運動しよう！



9のゲームについては、ご家庭での約束を守れるようにしたいところです。ご家庭でもこれらのことをお子さんに問いかけながら、心配りをしていただけると幸いです。

自学のすすめ

冬休みの学習課題に作品があります。夏冬のいずれかでは研究に取り組みましょう。ということになっていますが、夏冬どちらも取

り組むことは構いません。各学級では事前の指導をしておりますが、子ども達の興味関心を追究するようなことに取り組んでみることはいかがでしょうか。

11月に実施した学習成果発表会。学習活動を通した「自由研究」に近いものです。全体としての大きな課題はあるものの、個人やグループで追究したい課題に向かって取り組んだものです。各家庭に帰る冬休みにおいても、学校でつけた力を活用しながら、保護者の皆様のご支援をいただき、さらにその子なりの課題を見つけ出して追究してみるよい機会です。タブレットを使った調査やまとめ

も可能です。学校でつけた力を存分に発揮してほしいと思っています。特に、調べる際にはまだまだ不慣れなこともあると思いますので、検索の仕方等保護者の皆様から知恵を貸していただければ幸いです。また、調べたりまとめたりする中で、よりよいものを見せていただくとか、ヒントを出していただくなど、子ども達の思考が広がりやり抜く力につながるようなかわりをしていただけると幸いです。八幡平市教育委員会から配布された「自学のすすめ」も、ぜひご参照ください。



本に親しむ冬休みに…



明日からの冬休みに向けて、子どもたちは学校の図書室から一人3冊の本を借りました。ゲームやYouTube配信を離れ、少しの時間でも読書に熱中できる時間があるといいですね。せっかく本を読むのですから、好きなジャンルや作者や分野を見つけたり、読解力を上げたりすることにも結び付いていくといいと思います。そのためにご家庭での時間を上手に活用して、おうちの人が子どもに読んでもらう（音読になります）とか、読んだ後に、「どんなお話だったの？」（要約をする）と尋ねることもできそうです。このことは、さらに親子のコミュニケーションを深めるにもいいかもしれません。また、お子さんを褒めるよい機会にもなりそうです。読書は、まなびフェストにもある項目です。日頃お忙しいと思いますので、正月をはさんだお休みのひと時などこのような時間はいかがでしょうか。

ある日の出来事から

- 先月の全校集会で、「残り1か月どうするか？」という話をしました。先日の集会では、その後どうしているかを何人かの子ども達にインタビューをしました。苦手な勉強を頑張っていること、児童会の仕事を頑張っていることなど、その理由も含めて話をしてくれました。その翌日の朝、下級生の子に「昨日の話はどうだった？」と尋ねてみました。すると「そんなことを考えてやっていて、すごいと思った。憧れる。そうになりたい。」と答えました。すごいことを感じているのだと、嬉しく、心が温かくなりました。

共同募金

ご協力に感謝



11月に児童会で行った赤い羽根共同募金は、総額23,940円集まりました。このお金は、執行部が相談した結果、13,940円を社会福祉協議会へ、10,000円は日本赤十字社を通して大分市佐賀関の大規模火災義援金として送らせていただきました。ご協力ありがとうございました。